

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【公表番号】特表2005-516066(P2005-516066A)

【公表日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-021

【出願番号】特願2003-564021(P2003-564021)

【国際特許分類】

**C 0 7 D 233/50 (2006.01)**

**A 6 1 K 9/20 (2006.01)**

**A 6 1 K 9/48 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/4168 (2006.01)**

**A 6 1 P 13/02 (2006.01)**

【F I】

C 0 7 D 233/50 C S P

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 31/4168

A 6 1 P 13/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月13日(2005.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

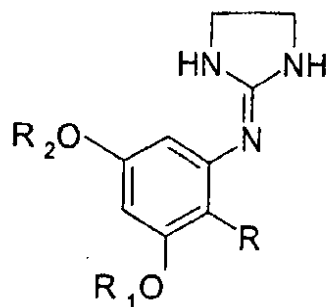
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式 I

【化1】



(式中、

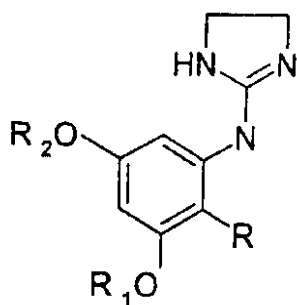
RはF、Cl、Br、CF<sub>3</sub>、CH<sub>2</sub>F又はCHF<sub>2</sub>であり、かつ

R<sub>1</sub>及びR<sub>2</sub>は互いに独立にあらゆるC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>-アルキルであってもよい)

の化合物、

一般式II

## 【化 2】



を有するその互変異性体又は  
該 2 種の互変異性体のいずれかの薬理学上許される塩。

## 【請求項 2】

R が F、Cl、Br 又は CF<sub>3</sub> であり、かつ R<sub>1</sub> 及び R<sub>2</sub> が互いに独立に非分岐 C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>-アルキルである、請求項 1 記載の化合物。

## 【請求項 3】

R が Cl、Br 又は CF<sub>3</sub> であり、かつ R<sub>1</sub> 及び R<sub>2</sub> が両方とも同じ非分岐 C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキルである、請求項 1 記載の化合物。

## 【請求項 4】

R が Cl 又は Br であり、かつ R<sub>1</sub> 及び R<sub>2</sub> が両方ともメチル、エチル又はプロピルである、請求項 1 記載の化合物。

## 【請求項 5】

R が Cl であり、かつ R<sub>1</sub> 及び R<sub>2</sub> が両方ともメチル又はエチルである、請求項 1 記載の化合物。

## 【請求項 6】

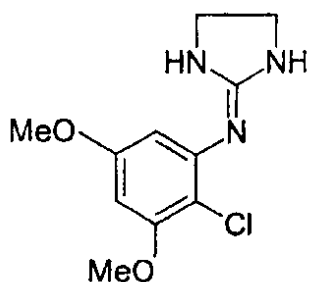
化合物が

2'-クロロ-3',5'-ジメトキシフェン-1'-イル-イミノ-2-イミダゾリジン、  
2'-クロロ-3',5'-ジエトキシフェン-1'-イル-イミノ-2-イミダゾリジン、  
2'-クロロ-3',5'-ジプロピルオキシフェン-1'-イル-イミノ-2-イミダゾリジン、  
2'-ブromo-3',5'-ジメトキシフェン-1'-イル-イミノ-2-イミダゾリジン、  
2'-ブromo-3',5'-ジエトキシフェン-1'-イル-イミノ-2-イミダゾリジン、  
2'-ブromo-3',5'-ジプロピルオキシフェン-1'-イル-イミノ-2-イミダゾリジン、これらの  
互変異性体又はこれらの薬理学上許される塩である、請求項 1 記載の化合物。

## 【請求項 7】

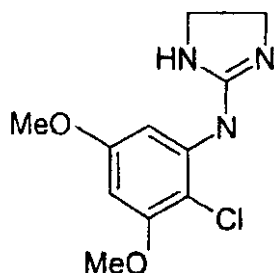
一般式 I

## 【化 3】



により表される 2'-クロロ-3',5'-ジメトキシフェン-1'-イル-イミノ-2-イミダゾリジン、  
一般式 II

## 【化 4】



により表されるその互変異性体2'-クロロ-3',5'-ジメトキシアニリノ-2-イミダゾリン、又は該2種の互変異性体のいずれかの薬理学上許される塩。

## 【請求項 8】

一般式 I の請求項 1 から 7 のいずれかに記載の化合物又はその薬理学上許される塩の一種。

## 【請求項 9】

一般式 II の請求項 1 から 7 のいずれかに記載の化合物又はその薬理学上許される塩の一種。

## 【請求項 10】

薬理学上許される塩が塩酸塩であることを特徴とする、請求項 1 から 9 のいずれか 1 項記載の化合物。

## 【請求項 11】

請求項 1 から 10 のいずれか 1 項記載の化合物を含むことを特徴とする医薬組成物。

## 【請求項 12】

0.001mg ~ 1g の量の請求項 1 から 10 のいずれか 1 項記載の化合物を含む医薬組成物。

## 【請求項 13】

錠剤、又はカプセルの形態の請求項 11 又は 12 記載の医薬組成物。

## 【請求項 14】

経口投与用である請求項 11 又は 12 記載の医薬組成物。

## 【請求項 15】

経皮投与、非経口投与、直腸投与又は膣投与用である請求項 11 又は 12 記載の医薬組成物。

## 【請求項 16】

尿失禁を治療するための請求項 11 から 15 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

## 【請求項 17】

尿失禁を治療するための薬物を調製するための請求項 1 から 10 のいずれか 1 項記載の化合物の使用。